

令和8年度 呉市立昭和北中学校 学校長挨拶

本校は、呉市の北部、豊かな自然に囲まれた泉ヶ丘の地に位置しています。

昭和53（1978）年4月、呉市内19番目の中学校として、生徒数475名、学級数11学級で開校しました。今年度で48年目を迎えます。

昭和地区は大規模な団地開発が続き、豊かな自然を残しながら、道路・公園・上下水道などの社会資本が着実に整備されたことに伴い、人口も急増し、呉市最大のベッドタウンとして飛躍的な発展を遂げてきた地区です。

郷土愛に満ちた、活力ある地域にささえられている学校で、生徒は日々地域から学び、地域の心に育てられ、素直に前向きに学校生活を送っています。

本年度は、1年生126名、2年生150名、3年生155名の全校生徒431名で出発しました。学校教育目標を「未来を拓く人間の育成」とし、夢と志をもってふるさと呉・昭和を愛し、誇りに思い、社会の一員として自律できる生徒の育成を目指して参ります。

始業式・入学式で生徒に次のことを話しました。

1 「凡事徹底」

当たり前のことを当たり前に、人にはまねできないくらい一生懸命取り組むこと。では、何が当たり前で、何が当たり前ではないのか。まずは、一人一人が正しい基準、自分の中に正しい物差しを持ってほしい。

2 「率先垂範」

自分自身が進んで見本・模範になるろう
人がやりたがらない仕事などを率先して行う姿勢をもとう
日常の生活を大切にし、自分自身を成長させる事に繋がる

3 「具体的な目標を持とう」

目標のない所に計画はない、計画がない所に成功はない
自分を高める目標を持とう

生徒達の目標達成に向け、私たち教職員は情熱と使命感をもち、「チーム昭和北中」として、粘り強く組織的な取組を進めていきます。

保護者と地域の皆様としっかり手を結び、「学んでよかった、学ばせてよかった、働いてよかった」と思われる信頼される学校づくりに努めて参ります。

今後とも本校教育活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。